

施策評価シート

【施策の概要】

		登録者(課長)名【1】	産業振興課長 萱野 洋		
		主管課(関係課)【2】	産業振興課		
施策名【3】		分野【4】	まちづくりの方向性【5】		
活1-1	産業の振興	活力ある産業のために	活力と魅力あるまちづくり		
概要	施策全体の課題【6】		施策実現へむけたキーワード【7】	施策の目標【8】	
	安心・安全な農産物支援や援農ボランティアの活用や体験農園の開設支援など、地域に密着した農業の振興に取り組むことが必要です。また、食育や景観形成の観点から、農地の多様な活用についての検討が必要です。 商工業については、駅前における商業振興の可能性などを踏まえて、市民・事業者・教育機関・行政の連携により、地域資源の活用の観点から振興策に取り組むことが必要です。あわせて、既存産業の新たな展開のために、西東京創業支援・経営革新相談センターを中心とした経営革新に取り組む事業者に対する支援体制が必要です。 また、市内の中小企業に対しては、引き続き支援を行うと同時に、市民・事業者・行政の連携により地域雇用を促進することも必要です。		・農業を活用したまちづくり ・西東京創業支援・経営革新相談センターを中心とした経営革新のための場、機会、情報の提供 ・多様な主体と連携した商工業の振興、地域雇用の促進	市内の農業・商工業を振興し、地域経済の発展をめざします。	
	留意すべき点(都などの制度の変化・その他制約条件・社会環境の変化)【9】				
◇平成21年12月に農地法が改正され、農地が現在及び将来における国民・地域の貴重な資源であるとされました。 ◇平成20年秋に起きたリーマンショックに端を発する世界経済の後退により、雇用情勢の悪化や個人消費の落ち込みが深刻になったことから、これらを改善するため、国及び都の緊急経済対策が実施されました。					
事業群	事業群名【10】		事業群の施策上の位置づけ【11】		
	1	農業の多様な活用に取り組みます	農業経営支援、農業振興対策		
	2	多様な商工業の振興を進めます	市民と協働した多様な商工業の振興		
	3	地域労働環境の向上に努めます	地域内の事業所や働く人の労働環境の改善		

【施策の成果】

				年度	19	20	21	22	23	24	
成果指標【12】	指標1	名称	「地元商業・サービス業の育成・支援」に対する満足度	目標値	16%			単位	%		
		算出式・説明	「地元商業・サービス業の育成・支援」に対する満足度は産業分野の中でもっとも低くなりました。事業者と生活者の交流や意見交換、協力などをより一層進めることで、満足度はあがっていくものと考えられます。市民意識調査で把握します。								
		実績値	8.7	8.7	8.7	12.8					
	指標2	名称	認定農業者数	目標値	60人			単位	人		
		算出式・説明	収益性の高い、産業として魅力のある農業経営を支援するため、認定農業者への支援や家族協定の締結の促進、営農形態に応じた、生産・販売支援などを行います。また農産物の生産性をあげるための施設建設の支援も行います(平成18年度からの累計)。								
		実績値	35	41	43						
	指標3	名称	チャレンジショップ事業により起業した件数	目標値	14件			単位	件		
		算出式・説明	西東京市の商業をリードする事業者を育成するとともに創業支援・経営革新相談センターを活用した起業家などに対して、開業の場を提供することによって商店街の空き店舗などをなくし、魅力ある商店街づくりを支援していきます(平成19年度からの累計)。								
		実績値	2	2	4						
	指標4	名称	就労相談を受けて採用まで至った件数	目標値	1,000人			単位	人		
		算出式・説明	地域労働環境改善のため、ハローワークと連携した十分な就労情報の提供と相談事業の充実によって新規就労者は増加していくものと考えられます。								
		実績値	892	842	913						
達成率の平均値					54%	55%	62%	20%			

【市民意見】【13】

平成19年度		平成22年度	
満足度(%)	10.8%	満足度(%)	13.8%
満足度(平均ポイント)	-0.2	満足度(平均ポイント)	-0.22
重要度(%)	60%	重要度(%)	67.9%
重要度(平均ポイント)	0.73	重要度(平均ポイント)	0.93

各年次の市民意識調査で、施策ごとの「満足、やや満足」「重要、やや重要」の合計値として算出しています。

【一次評価】

検証項目	施策の成果と課題	施策成果の目標達成状況【14】	<input type="checkbox"/> まだ未達成	<input checked="" type="checkbox"/> ほぼ達成	<input type="checkbox"/> 目標を大きく上回る	
		意識調査での満足度【15】	<input type="checkbox"/> 平均を下回る	<input checked="" type="checkbox"/> ほぼ平均	<input type="checkbox"/> 平均を上回る	
施策の成果と課題(取組成果や目標達成に向けた課題、成果向上・コスト削減策等)【16】		◇農業の多様な活用については、都市農業・都市農地を保全するための取り組みを実施してきましたが、都市農業・都市農地の保全の要請が高まる中、取り組みを一層拡充する必要があります。 ◇多様な商工業の振興については、世界経済が後退し市内商工業にも影響が及ぶ中、商工会への委託事業として実施した創業支援に経営革新相談機能を加え拡充を図ったほか、商店街のイベント補助事業や街なかサロンの実施など商店街の活性化にも取り組んできました。今後は、経済状況の変化に対応した事業の見直し及び充実を図ることが課題となっています。 ◇地域労働環境の向上については、景気低迷に伴う厳しい雇用情勢を踏まえ、関係機関と連携し、女性セミナーや若者向け就職支援セミナーの開催など就労支援事業を拡充するとともに、女性セミナーについては、保育サービスを実施するなど、利用しやすい環境の整備にも取り組んできました。現在、景気は回復傾向にあると伝えられていますが、引き続き関係機関との連携を強化し、就労支援事業の充実を図ることが課題となっています。				
検証項目	今後の方針	施策の重要性の変化【17】	<input type="checkbox"/> 弱くなっている	<input type="checkbox"/> 以前と同程度	<input checked="" type="checkbox"/> 強くなっている	
		意識調査での重要度【18】	<input checked="" type="checkbox"/> 平均を下回る	<input type="checkbox"/> ほぼ平均	<input type="checkbox"/> 平均を上回る	
今後の方針(具体的な事業群や事務事業を示しながら)【19】		◇農業の多様な活用については、農地が現在及び将来における国民・地域の貴重な資源であるとした農地法の改正趣旨を踏まえ、農業振興計画を改訂し、農業・農地を活かしたまちづくり事業を核に、担い手の育成、ブランド化、地産地消などに取り組んでいきます。 ◇多様な商工業の振興については、商店街振興プランに基づき、商店街活性化、中小企業融資あっせん、空き店舗対策、創業支援などの事業を引き続き行います。また、平成23年度からスタートする(仮称)産業振興マスタープランに、経済状況の変化や新たな市民ニーズに対応した施策を導入し、農産商工が連携した農業振興、商工業振興、就労支援に取り組んでいきます。 ◇地域労働環境の向上については、雇用状況を的確に捉え、ハローワーク三鷹や都の労働情報相談センター等と連携し、新たなセミナーの開催など就労支援事業のより一層の充実を図ります。				
総合評価	施策内容の方向性【20】	<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 絞込み		
	施策実施コストの方向性【21】	<input type="checkbox"/> 重点化	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 効率化		
	施策実施方針【22】	V	コスト、成果ともに現状を維持すべき施策領域			
【一次評価後の事情変更等】		なし				
説明【23】						
総合評価	施策内容の方向性【20】	<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 絞込み		
	施策実施コストの方向性【21】	<input type="checkbox"/> 重点化	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 効率化		
	判断理由等【24】	産業の振興については、農業や商工業の振興のための様々な事業を推進してきたほか、就労支援の取組みも行ってきました。 市民意識調査における満足度は中位であり、重要度は平均を下回っている状況ですが、前回調査結果と比較して重要度は大幅に伸びていることから、近い将来において重点課題となることが見込まれます。そのため、現時点においては施策内容・コストともに現状計画ベースを維持することが妥当と判断しますが、こうした重要性の高まりも踏まえ、(仮称)西東京市産業振興マスタープランの策定に当たっては、施策内容の拡充に向けた検討も行っていくこととします。				
施策実施方針【22】	V	コスト、成果ともに現状を維持すべき施策領域				

【施策内の事務事業貢献度判定】

活1-1 産業の振興

事業群	名称【25】	担当課【26】	概要【27】	総コスト(千円) ：評価年度【28】			事務事業 の評価 (直近)【29】	26市の サービス 水準との 比較【30】	施策における位置づけ【31】	貢献度 【32】
				事業費	人件費					
1	援農ボランティアの活用(再掲)	産業振興課	(環1-1で再掲) 農家の労働力の不足を補うとともに、農業にふれあい、農業者との交流を深め、都市農業の意義と役割を理解してもらうため、農業に関心を持つ市民を援農ボランティアとして養成します。	0	0	0	-	-	農業に関心を持つ市民を援農ボランティアとして養成することで、農業に対する理解を深め振興を図ることができます。	B
	魅力ある農業経営の促進	産業振興課	収益性の高い、産業として魅力のある農業経営を支援するため、認定農業者への支援や家族協定の締結の促進、営農形態に応じた、生産・販売支援等を行ない、また農産物の生産性を上げるための施設建設の支援を行います。	21,212	20,000	1,212	- (平成18年度)	-	魅力ある農業経営者を育成することで、農業の活性化を図ります。	B
	市民に身近な生産加工流通体制づくり	産業振興課	堆肥づくりの検討、西東京市産のブランド化、共同直売等、農業経営形態や規模に応じた流通販売体制の検討等を行います。 キャラクターの「めぐみちゃん」については、西東京市の地産地消を推進し、安全・安心の西東京市産農産物のシンボルマークとして活用します。	2,655	2,251	404	継続実施 (平成20年度)	中	市内農産物の地産地消、ブランド化を通じて、身近で安全な農産物を求める市民への西東京市産農産物の流通促進と、市内農業者の収益力の向上を図ります。	B
	農を通じた市民との交流の促進	産業振興課	17年度に農産物マップを作成し、これを活用して18年度から農業景観散策会を継続実施しています。さらに平成21年度には市内の観光スポット、公園・緑地、学習・体験施設、歴史・文化財、農産物直売所などの情報を掲載した「おでかけマップ」にリニューアルしました。 また食育推進事業も実施しています。	824	97	727	-	-	生産者との交流を通じて、市民の都市農業への理解を促進します。	B
2	創業支援・経営革新相談センターの運営(再掲)	産業振興課	(活1-2で再掲) 市内中小企業の活性化と地域振興を図るため、創業・新規開業を目指す人を対象にそれを支援することによって、市内における商工業者の数を増やすことを目的としています。	0	0	0	-	-	市内中小企業の創業支援とともに、経営革新の相談も含めて行うことにより、産業の振興を図ることができます。	B
	21世紀商業リーダーの育成	産業振興課	研修活動等を通じて、時代の変化や生活者のニーズに的確に対応でき、西東京市の商業をリードする商業者を育成すると共に創業支援・経営革新相談センターを活用した起業家等に対して、開業の場の提供を支援します。	1,946	1,300	646	継続実施 (平成20年度)	上	起業を目指す者に対する支援を行うことで、商店街の空き店舗等を減少させ、魅力ある商店街づくりを推進します。	B
	広域型商店会活動の推進	産業振興課	生活者の生活圏に応じた複数の商店街が連携したイベントや、市内の駅周辺の商店街が行う共同イベントの開催を支援します。	7,835	7,431	404	改善・見直し (平成21年度)	中	複数の商店街等が連携した生活者が望むイベントの実施により、市内外からの集客や地元での消費定着、市外からの消費拡大等が図られます。	A
	商業者と生活者による商店街・まちづくりの推進	産業振興課	街なかサロン事業は、来街者(商店街に訪れる人)や生活者が気軽に訪れることのできるサロンを整備します。 生活者と商業者の交流事業は、消費者を含む委員会を開催し、年度ごとにテーマを設定し議論を行います。	1,268	460	808	抜本的見直し (平成21年度)	上	商業者と生活者が自由に話し合える場を設定することで、商業者と生活者によるパートナーシップに基づいた商店街づくり・まちづくりを促進することができます。	B
	(仮称)産業振興マスタープラン策定事務	産業振興課	西東京市基本構想・基本計画に基づく「農業振興計画」及び「商店街振興プラン」を総合的に推進していくため、これらの上位計画として、産業振興マスタープランを策定します。	6,284	4,668	1,616	-	-	産業振興に関する総合的な計画を策定することで、農産商工の連携が図られます。	A
3	ハローワークと連携した就労情報の提供	産業振興課	ハローワーク三鷹の出先機関として平成16年1月に田無庁舎内に本コーナーが開設されました。仕事を探している市民への就職支援として、就職に関する相談から求人企業への紹介に至るまで、就職に関する総合的な業務を行います。 また就職支援セミナーやしごとフェアin西東京などの共催事業も行っています。	639	235	404	継続実施 (平成20年度)	上	ハローワークと連携して就労支援事業を行うことで地域雇用を促進し、地域の労働環境の向上を図ることができます。	B
事業の合計				42,663	36,442	6,221				

事業群	名称【25】	担当課【26】	概要【27】	総コスト(千円) ：評価年度【28】			事務事業 の評価 (直近)【29】	26市の サービス 水準との 比較【30】	施策における位置づけ【31】	貢献度 【32】
				事業費	人件費					
1	援農ボランティアの活用(再掲)	産業振興課	(環1-1で再掲) 農家の労働力の不足を補うとともに、農業にふれあい、農業者との交流を深め、都市農業の意義と役割を理解してもらうため、農業に関心を持つ市民を援農ボランティアとして養成します。	0	0	0	-	-	農業に関心を持つ市民を援農ボランティアとして養成することで、農業に対する理解を深め振興を図ることができます。	B
	魅力ある農業経営の促進	産業振興課	収益性の高い、産業として魅力のある農業経営を支援するため、認定農業者への支援や家族協定の締結の促進、営農形態に応じた、生産・販売支援等を行ない、また農産物の生産性を上げるための施設建設の支援を行います。	21,212	20,000	1,212	- (平成18年度)	-	魅力ある農業経営者を育成することで、農業の活性化を図ります。	B
	市民に身近な生産加工流通体制づくり	産業振興課	堆肥づくりの検討、西東京市産のブランド化、共同直売等、農業経営形態や規模に応じた流通販売体制の検討等を行います。 キャラクターの「めぐみちゃん」については、西東京市の地産地消を推進し、安全・安心の西東京市産農産物のシンボルマークとして活用します。	2,655	2,251	404	継続実施 (平成20年度)	中	市内農産物の地産地消、ブランド化を通じて、身近で安全な農産物を求める市民への西東京市産農産物の流通促進と、市内農業者の収益力の向上を図ります。	B
	農を通じた市民との交流の促進	産業振興課	17年度に農産物マップを作成し、これを活用して18年度から農業景観散策会を継続実施しています。さらに平成21年度には市内の観光スポット、公園・緑地、学習・体験施設、歴史・文化財、農産物直売所などの情報を掲載した「おでかけマップ」にリニューアルしました。 また食育推進事業も実施しています。	824	97	727	-	-	生産者との交流を通じて、市民の都市農業への理解を促進します。	B
2	創業支援・経営革新相談センターの運営(再掲)	産業振興課	(活1-2で再掲) 市内中小企業の活性化と地域振興を図るため、創業・新規開業を目指す人を対象にそれを支援することによって、市内における商工業者の数を増やすことを目的としています。	0	0	0	-	-	市内中小企業の創業支援とともに、経営革新の相談も含めて行うことにより、産業の振興を図ることができます。	B
	21世紀商業リーダーの育成	産業振興課	研修活動等を通じて、時代の変化や生活者のニーズに的確に対応でき、西東京市の商業をリードする商業者を育成すると共に創業支援・経営革新相談センターを活用した起業家等に対して、開業の場の提供を支援します。	1,946	1,300	646	継続実施 (平成20年度)	上	起業を目指す者に対する支援を行うことで、商店街の空き店舗等を減少させ、魅力ある商店街づくりを推進します。	B
	広域型商店会活動の推進	産業振興課	生活者の生活圏に応じた複数の商店街が連携したイベントや、市内の駅周辺の商店街が行う共同イベントの開催を支援します。	7,835	7,431	404	改善・見直し (平成21年度)	中	複数の商店街等が連携した生活者が望むイベントの実施により、市内外からの集客や地元での消費定着、市外からの消費拡大等が図られます。	A
	商業者と生活者による商店街・まちづくりの推進	産業振興課	街なかサロン事業は、来街者(商店街に訪れる人)や生活者が気軽に訪れることのできるサロンを整備します。 生活者と商業者の交流事業は、消費者を含む委員会を開催し、年度ごとにテーマを設定し議論を行います。	1,268	460	808	抜本的見直し (平成21年度)	上	商業者と生活者が自由に話し合える場を設定することで、商業者と生活者によるパートナーシップに基づいた商店街づくり・まちづくりを促進することができます。	B
	(仮称)産業振興マスタープラン策定事務	産業振興課	西東京市基本構想・基本計画に基づく「農業振興計画」及び「商店街振興プラン」を総合的に推進していくため、これらの上位計画として、産業振興マスタープランを策定します。	6,284	4,668	1,616	-	-	産業振興に関する総合的な計画を策定することで、農産商工の連携が図られます。	A
3	ハローワークと連携した就労情報の提供	産業振興課	ハローワーク三鷹の出先機関として平成16年1月に田無庁舎内に本コーナーが開設されました。仕事を探している市民への就職支援として、就職に関する相談から求人企業への紹介に至るまで、就職に関する総合的な業務を行います。 また就職支援セミナーやしごとフェアin西東京などの共催事業も行っています。	639	235	404	継続実施 (平成20年度)	上	ハローワークと連携して就労支援事業を行うことで地域雇用を促進し、地域の労働環境の向上を図ることができます。	B
事業の合計				42,663	36,442	6,221				